

サンプル整経（せいけい）機

多摩テクノプラザでは、織物の経糸を準備するサンプル整経機を導入しました。この整経機は小ロットの織物生産に適しています。

整経とは

織物は経糸（たていと）と緯糸（よこいと）を直角に交差させ平面（布）状にしたものです。整経とは織物準備工程の一つで、この経糸を必要な長さ、本数に調整し一本ずつ平行に並べることをいいます。整経工程は一般的に生産ロットの大きさに関係なく、要する時間に大きな差が生じません。また織物の準備工程の中でも特に時間を要する作業といわれています。



図1 装置外観

サンプル整経機の特徴

サンプル整経機（図1）は、一つの糸巻き（ボビン）より整経可能であるため、整経方法で最も一般的である部分整経と比較し、糸巻き形状を小分けにする作業や、その糸巻きの装置へのセッティングの時間が大幅に短縮できます。

また色糸の配色や糸密度の設定が、コンピュータで制御できるため、複雑な縞柄に適しています。

糸の供給部（クリール部）にアキュムレータ装置が設置されているため、糸のテンションムラが大幅に削減できます。

整経実施例

本装置を使って、四色の色糸による縞柄の整経（図2）を行いました。糸巻き形状は各色一個ずつ計四つにて実施しました。

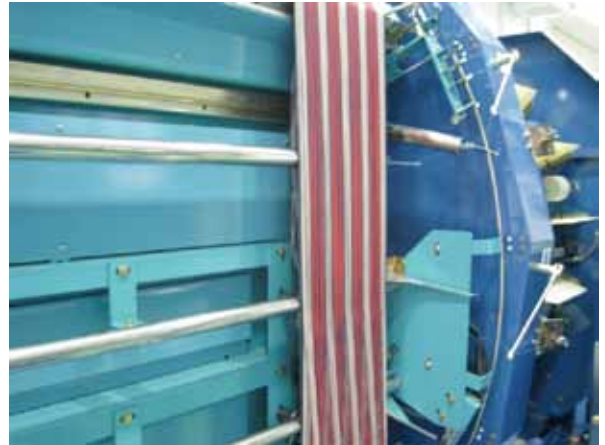


図2 上：整経 下：ビームへの巻取り

装置の仕様・留意点

【仕様】

- 1) 装置型式：NAS-150型(有)スズキワーパー
- 2) 整経長：21～490m
- 3) 整経幅：最大2250mm
- 4) 整経糸速：300～800m/min

【留意点】

整経長、整経速度は糸によって異なります。

多摩テクノプラザ 繊維・化学グループ

窪寺 健吾 TEL 042-500-1240

E-mail : kubotera.kengo@iri-tokyo.jp